シティズンシップ教育論

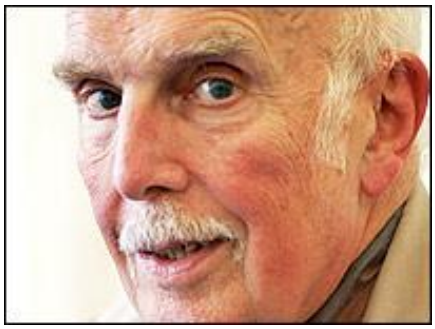
政治哲学と市民

教員・教育関係者の方々、是非ご一読を！

バーナード・クリック著
関口正司監訳　大河原伸夫・岡﨑晴輝・施光恒・竹島博之・大賀哲訳

四六判上製 330 頁　定価 3360 円(税込)　　ISBN978-4-588-60320-4 C1330

民主主義を維持するには，異なる意見に耳を傾け，共通の利益をさぐる作業が欠かせません．そのための技術や知識を教える科目として，2002 年以降，イギリスの学校では「シティズンシップ教育」が必修となりました．政治に参加し政府を監視する，能動的で責任ある市民の育成を目的としています．本書の著者クリックは，ブレア政権が設置した諮問委員会の委員長を務め，この政策に多大な影響を与えた政治哲学者です．政治を一部の人に任せきりにせず，自分たちで変えていくために必読の書です．



バーナード・クリック
(Bernard Crick, 1929-2008)

ロンドン生まれ．ロンドン大学ユニヴァーシティ・カレッジを卒業後，LSE でラスキやオークショットの教えを受けて博士号を取得．ハーバード大学やマッギル大学で教鞭を執った後，イギリスに戻り，LSE で 11 年間にわたって教えた．『現代政治学の系譜』（時潮社），『政治理論と実際の間』(みすず書房)，『政府論の歴史とモデル』（早稲田大学出版部），『政治の弁証』『ジョージ・オーウェル』『デモクラシー』(以上，岩波書店）など邦訳多数．

目次

序言
第1章　ようやく正式科目に
第2章　授業で政治を教える
第3章　偏向について
第4章　政治リテラシー
第5章　政治教育における基本的な概念
第6章　シティズンシップと教育
第7章　二〇〇〇年シティズンシップ教育施行令を擁護する
第8章　好意的立場からの批判的議論
第9章　シティズンシップ教育の諸前提
第10章　イギリスの公的生活における政治的思考の凋落
第11章　民主主義を熟考する
監訳者あとがき／索引ほか

切り取って最寄りの書店にお渡しください

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-7 **法政大学出版局**　TEL 03-5214-5540／FAX 03-5214-5542

注文書

シティズンシップ教育論 政治哲学と市民　（サピエンティア 20）　書店名・番線

ISBN978-4-588-60320-4 C1330 定価 3360 円 (本体 3200 円＋税 【　　冊】

お名前：　　TEL：

ご住所：